

☆目標☆

今よりもっと、幅広い年齢の方や障害のある方が楽しく遊べる場所、イベントを増やす。

☆提案☆

1. 公園や遊べる場所を今よりもっと増やし、障害のある人を含めみんなが楽しめるイベントを開催する。

例) ・ミニ運動会...

年齢問わず参加でき、みんなが楽しめるかけっこ、だるまさんがころんだ、ボール運びなど...  
場所...大きな公園、広場、体育館など。

・ミニライブ...

兵庫県出身の有名人を呼んだり、一般の方も参加できるカラオケ大会、ビンゴ大会、クイズ大会、  
自分の特技を披露できる自慢大会など...  
場所...大きな公園、広場など。

・それぞれの季節にあったイベント...

春はお花見、夏は夏祭り、秋はお芋パーティー、冬はお餅つき大会など...  
場所...その地域にある小さな公園、神社、福祉センターなど。

・ゴミ拾い...

月に一回程度、自分の住む地域を綺麗にするためにゴミ拾いをし、  
出来るだけ多くの人に参加してもらうために参加者には景品などを用意すれば  
子供も参加してくれると思う。  
場所...各自治体が指定するなど。

\* イベントを開催した場合も、ただ楽しむだけでなく後片付けも自分たちでしっかりとする。

2. 老人ホームや支援学校などに行って交流会を開く。

例) 老人ホームの場合... 私たち若い世代に昔の遊びを教えたり、昔の話を聞くなど。

支援学校の場合... みんなで出来る遊びをしたり、コミュニケーションをとるなど。

コロナ禍なので、もしものことを考え、高齢者や障害者の安全を優先し、  
今はZOOMなどインターネットを利用して行う。

\* 高齢者や障害者と接することで、今まで気づくことの出来なかったことも気づくことができ、  
社会福祉を学ぶことができる。

☆これらを開催する際のコロナ対策☆

イベントを開催する際は、ホームページや専用アプリを作り、それらを通して住んでいる地域や  
ある程度の個人情報に記載し参加する。

スマートフォンがない方もいるため、チラシなどを配り、そこに個人情報などを書いてもらい  
持参してもらう。

施設で行う場合は、換気と人との距離、人数制限、開催する日程を増やすなどし密にならないように  
感染対策を工夫するなど。

